

加西市との連携による公開講座(連携講座)

講座名	これからの時代における手書きの意義—認知機能の生涯発達の観点から—
講座の趣旨・目的	現代においては、急速なデジタル化により手書きの機会が減少している。デジタル化が読み書き能力に及ぼした影響や、漢字の手書き習熟が高度な言語能力に及ぼす効果に関する講師自身の研究成果、および、それに関連する国内外の研究知見について紹介し、認知機能の生涯発達における読み書き習熟の意義について検討する。
対象者・募集人数	▶対象者 加西市内小・中・特別支援学校の教員 ▶募集人数 30人
日程	令和8年11月2日(月) 時間・調整中
講師	兵庫教育大学 准教授 大塚 貞男
会場	調整中
受講料	無料
備考	

問い合わせ先:社会連携センター(教職デザイン課)

電話:0795-44-2409・2053

E-mail:kykk-renkei(あっと)ml.hyogo-u.ac.jp ※(あっと)は@に置き換えてください